

体験型で学ぶ！CO₂排出量算定ワークショップ

～製品ごとの排出量算定の基礎を学ぶ～

参加無料

定員

先着20人

国内外において取引を行う上で、製品単位でのサプライチェーン上で発生するCO₂排出量を測定し、表示していく動きがはじまっています。特に、大手企業では、製品の原材料調達から製造・加工・販売まで、サプライチェーン上で発生するCO₂排出量を把握するため、取引相手の中小企業にもCO₂算定を求める動きが広がり始めています。本ワークショップでは、製品ごとのCO₂排出量（カーボンフットプリント：CFP）の算定の流れを体験しながら学べます。

日時

令和8年 **9** 月 **2** 日(水)
13:00～17:00

会場

鳥取県立図書館
2F大研修室(鳥取市尚徳町101)

ワークショップの流れ・内容

STEP1

知る
(座学)

CO₂排出量算定の
基礎知識を学びます



STEP2

考える
(グループワーク)

LCAの観点で製品ライフサイクルを整理・設計
体験します。



STEP3

体験する
(個人ワーク)

デジタルツールを使って実際に算定を体験
します



こんな企業におすすめ！

- ✓ 取引先からCO₂排出量の把握を求められる
- ✓ 脱炭素対応を自社の競争力・企業価値につなげたい
- ✓ 車内でCO₂排出量算定を担当できる人材を育成したい
- ✓ 製品単位のCO₂排出量算定の基本を学びたい

参加するメリット

- 1 基礎がわかる！
CFP・LCAの基本を半日で体系的に学びます
- 2 体験できる！
グループワークとデジタルツールで実際に算定を体験できます
- 3 活用につながる！
自社の取組や取引対応等にすぐに役立つヒントがえられます



CFP（カーボンフットプリント）とは？

製品の原材料調達から、製造・輸送・販売・使用・廃棄に至るまで、ライフサイクル全体で排出されるCO₂排出量を製品単位で算定・表示する仕組みです。国内外の取引において、今後ますます重要性が高まっています。

※LCA(Life Cycle Assessment):原材料調達から廃棄までのライフサイクル全体の環境負荷を定量的に把握する手法

講師

一般社団法人
グリーンCPS協議会

主催

お問合せ先

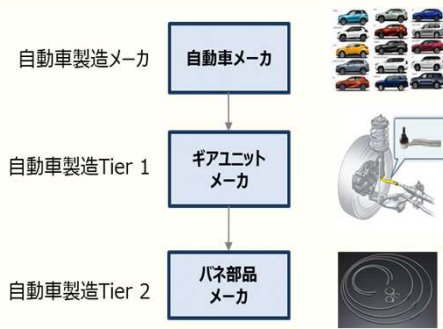
鳥取県

商工労働部商工政策課

電話 0857-26-7565

排出量算定が起点、これから展開する差別化や付加価値を得る経済活動

B2B／製造業サプライチェーン対応



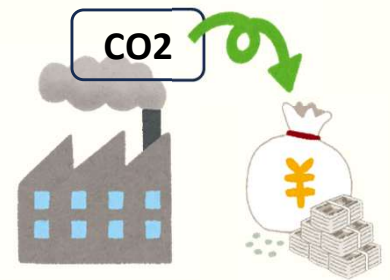
取引先との信頼関係強化や新たな取引機会の獲得につながります。

B2C／市場に対する商品価値向上



環境に配慮した製品として、選ばれる商品・ブランドになります。

カーボンプライシング／削減量の商業取引



将来的な炭素価格への対応や、削減量の取引による収益機会が生まれます。

参加申込方法

※以下の①～③いずれかの方法でお申込みください。

① 電子申請

二次元コードから申請してください。



② メール

参加申込書の各項目をメール本文にご記入のうえ、以下のメールアドレスに送付してください。

【商工政策課メールアドレス】
shoukou-seisaku@pref.tottori.lg.jp

③ FAX

参加申込書をご記入のうえ、以下のFAX番号に送付してください。

【商工政策課FAX番号】
0857-26-8117

参加申込書

事業者名

連絡先
(担当者)

氏 名 : _____

所属役職 : _____

メー ル : _____

電 話 : _____

参加者名

☐ 担当者と同じ

(所属・役職) (氏名)

(所属・役職) (氏名)

当日、会場にお持ちいただく物

※参加者の皆様で各自ご準備いただき、ご持参ください

- ① PC (Windows10以降、CPUはCore i3以上を推奨、Wifiでインターネットアクセスが可能であること。)
- ② Microsoft Excel (xlsxファイルが出力できるバージョンであること。)
- ③ マウス

※インターネット接続しながら作業を行うため、お使いのPCが会社のセキュリティ上、専用のルーターが必要な方等、ご自身のルーターをお持ちの方は、ルーターをご持参下さい。